

## (14) 持続可能な観光地域づくり

### 〈2040年にめざす姿〉

- ▶ 高付加価値旅行者をはじめとする様々な旅行者が快適に滞在できる環境整備(宿泊施設等の誘致、移動手段の確保等)や、関係者(事業者、市町村、DMO等)と連携した季節的・地理的な需要の偏りの平準化、デジタル技術を活用した経営の高度化・業務効率化に取り組むことで、高付加価値化と生産性向上が実現し、観光業が魅力的な雇用の場となっている
- ▶ DMO等による地域全体をマネジメントする体制の強化やローカルガイド人材の育成・確保等に取り組むことにより、地域の魅力(固有の文化・歴史・自然・食等)を見極め、磨き上げ、その価値を分かりやすく伝えることで、地域とつながる旅行者が増加し、持続可能な観光地となっている

### 〈5年間で実施する主な施策〉

#### ① データに基づく観光戦略・観光地経営の高度化

- データに基づく観光施策等の戦略立案・効果測定や、地域一体で観光地経営の高度化を図るため、市町村、DMO、事業者等が必要としている観光ビッグデータ(宿泊客数・人流・消費額等)を収集し、分析共有できるマーケティング分析システム(DMP)を構築

#### ② DMOの機能強化

- DMO等による地域全体のマネジメント力を高めるため、民間企業の人材活用など都道府県DMOの体制を強化するとともに、研修会やセミナー等の開催などを通じて情報共有を図ることにより、観光地域づくりに関わる組織間の連携を促進
- 周遊性の向上による地域単位での集客力向上と旅行者の利便性向上のため、宿泊・アクティビティ・飲食店等の観光コンテンツをシームレスに予約・決済できる地域OTAの機能を強化するとともに、オウンドメディアによる情報発信を強化

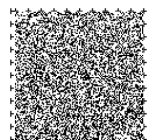
#### ③ 季節的・地理的な需要の偏りの平準化

- 季節的・地理的な偏りを解消するため、ロケット打上げ見学や、京都から熊野三山をめざす巡礼ロングトレイルなど観光コンテンツの創出を促進するとともに、地域の特色を生かした記念事業や周年事業等と連動したプロモーションを展開
- 平日の需要獲得のため、関西国際空港と熊野白浜リゾート空港があることによる首都圏等からのアクセスの良さを活かし、地域産業との連携や特別な体験ができる観光コンテンツとの組み合わせなどにより、MICEの誘致を推進

高付加価値旅行者:47頁参照

DMO:47頁参照

OTA:「Online Travel Agent」の略称で、航空券や宿泊施設の手配など、インターネット上で取引を行う旅行会社  
 オウンドメディア:企業や組織等が自ら所有し、運用を行うメディア。自社ウェブサイトやSNSアカウントなど



#### ④高付加価値旅行者などの多様な旅のニーズに対応できる受入環境整備等の推進

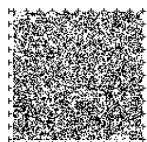
- 新たな客層を呼び込むため、国内外のホテル投資関係者への誘致活動などにより地域と共に高級宿泊施設等の誘致を行うとともに、高付加価値な体験コンテンツの造成を支援[再掲]
- 誰もが快適に旅行できる環境を整えるため、多様性に関する市町村や観光関連事業者の取組(多言語表記・フードダイバーシティ等)を促進
- 地域固有の文化・歴史・自然・景観等の価値を高め、保全と活用を図るため、紀伊路等の世界遺産追加登録や南紀熊野ジオパークの世界認定に向けた取組などを推進
- 航空機・クルーズ船・新幹線などの主要ターミナルから県内観光地等を結ぶ新しい交通体系を創出するため、空飛ぶクルマの商用運航をめざし、県内観光の周遊の拠点となる場所などに離発着場を整備するとともに、小型船舶・小型航空機の寄港誘致に向けた受入環境を整備[再掲]
- 県内の駅・空港・港湾等から観光地・宿泊施設等までの二次交通の確保のため、それらを結ぶバスの運行等を支援するとともに、ライドシェアやカーシェアリング、シェアサイクルの導入を促進
- クルーズ船オプションツアーの範囲拡大など多様な旅のニーズに対応するため、紀伊半島一周高速道路などの高規格道路や幹線道路網等の整備を推進
- 熊野白浜リゾート空港の利用者の増加に向け、搭乗待合室の拡張や保安設備の増設、滑走路延伸に向けた準備など空港施設の機能強化を推進するとともに、大型客船を誘致するため、船舶の大型化に対応するための港湾施設の改良や船会社へのプロモーションを推進[再掲]
- 特定複合観光施設(IR)の誘致については、国の動向や県民の意見などを踏まえ、その是非を含めて検討[再掲]

#### ⑤多様な担い手の確保・育成と業務効率化による労働環境の改善

- ローカルガイド等の観光人材(地域通訳案内士・DMO職員等)を育成するため、登録ガイドの資質向上に取り組むとともに、和歌山大学観光学部などと連携し将来の担い手確保を推進
- 観光事業者やDMOの業務高度化と生産性向上のため、スマートチェックインシステム等デジタル技術の導入促進や、データ利活用人材の育成などにより、DXを推進

#### ⑥持続可能な観光地を実現するための財源確保

- 持続可能な観光地域づくりに必要となる、安定的な観光振興財源(宿泊税等)の確保に向けた検討を推進



MICE:企業等の会議(Meeting)、企業等の行う報奨・研修旅行(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会等が行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)を指し、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称

特定複合観光施設(IR):71頁参照